

いろは通信 vol.3

あけましておめでとうございます。

昨年は大変お世話になりました。おかげさまで、いろはも開院2年目に突入いたしました。本年もたくさんの動物の力になっていけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

おはなし会

さて、今回は昨年末におこなった、おはなし会のご報告です。今回は幼稚園から小学生低学年の子供たちを対象に、犬をテーマとしたおはなしをしました。犬と人の同じところ、ちがうところについて話した後、犬のしぐさからどんな気持ちか一緒に考え、犬とあいさつするためのマナーをお話し、最後にスタッフ犬と触れ合ってもらいました。2歳のちびっこも最後までしっかり聞いてくれました！特にぬいぐるみのポチ君が登場した時と、スタッフのたろうくんがサンタさん姿で登場した時はみんなニコニコ(*^-^*) 私もうれしくなりました♪



院内でお話会を行うメリットは、少人数でじっくりお話できることと、実際に犬と触れ合えることだと思っています。保育園では衛生面などの問題もあるため、ぬいぐるみでの体験になるのですが、今回は実際に犬に手のにおいをかいてもらって、なでて反応を見て・・・ということもできました。みんな接し方がとても上手で、チョコラさんもしっぽを振って喜んでいました。犬も（もちろん他の動物も）ひとと同様生きていること、大切なひとつの命であることをお話や体験を通じながら感じ取ってもらえたらうれしいです。

ジュニアクラスや獣医師体験同様、定期的におこなっていきたいと思っています。

興味のある方は、院内の掲示や当院のブログをご確認ください。

冬に多い病気 <膀胱炎>

冬はひとと同様、犬や猫も飲水量が減る傾向にあります。

飲水量が減ると、当然おしっこの量も減ります。すると膀胱の中に細菌がたまりやすくなり、膀胱炎をおこしやすくなると言われています。

膀胱炎の症状はひとと似ていて血尿、頻尿、腹部痛などです。

通常は治療で治りますが、中には繰り返してしまうこともあります。

あまり水を飲まなくなったと思ったらドライフードに水やお湯を含ませてみたり、ドライフードの量を減らして、ウェットフードを足してみることをおすすめします。



おすすめの本

「マンガでわかる犬のきもち」



日頃の犬のちょっとしたしぐさや問題行動について、犬の目線にたってわかりやすく説明されています。

半分はイラストで、見開きごとに完結しているので読みやすいです。

排泄後地面をかく理由は猫とは違う？

お手が得意なのはなぜ？

待合室にも置いてありますのでぜひ読んでみてください♪

ドナー登録について

流山いろは動物病院では、献血にご協力いただけるワンちゃん・ネコちゃんを募集しております。

動物の医療が高度化するにつれ、手術や治療に輸血が必要なケースが増えてきておりますが、残念ながら動物医療では、人の医療のような血液バンクが整っていないのが現状です。

動物の医療において、輸血を必要とする病気のワンちゃん、ネコちゃんは、「献血」によって支えられています。ドナー登録の条件や登録の特典、登録～採血までの流れなどについてはホームページに詳しくかいてある他、院内でも随時ご説明しますので、お声かけください。

ご協力よろしく申し上げます。

